

## 議 会

### 臨時会

平成28年第7回臨時会は11月28日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

### 原案可決

○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

○町長、副町長、教育長の給与に関する条例の一部改正について

○職員の給与に関する条例の一部改正について

### 定例会

平成28年第4回定例会は12月13日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

### 委員会報告

#### 総務産業常任委員会

■調査期日 9月6日(火)

■調査事項

■調査結果

・新店舗開設まで無店舗状態にならないようにされたい。  
・スケジュール通り事業を遂行されたい。

### 同意

○固定資産評価審査委員会委員の選任について

・平成29年1月29日任期満了のため選任に同意

川島 史伸 氏(再)

### 原案可決

○北竜町介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正について

○平成28年度北竜町一般会計補正予算(第5号)について

・既定予算額に15,751千円を減額し、総額を3,578,530千円とする。

○平成28年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に8,980千円を追加し、総額を456,344千円とする。

○平成28年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額に70千円を追加し、総額を117,515千円とする。

○平成28年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額から505千円を追加し、総額を32,880千円とする。

○平成28年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第4号)について

・既定予算額に109千円を追加し、総額を241,101千円とする

○平成28年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額に3,574千円を追加し、総額を425,874千円とする。

○平成28年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に97千円を減額し、総額を129,000千円とする。

○平成28年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第3号)について

・収益的収入で197千円を増額し、総額を65,229千円とする。

・収益的支出で9千円を減額し、総額を74,921千円とする。

・資本的収入で11千円を増額し、総額を90,617千円とする。

・資本的支出で23千円を増額し、総額を96,900千円とする。

## 意見書の提出について

次の意見書を可決し、関係省庁に送付しました。

○国による子ども医療費無料制度の創設を求める意見書について

○国民健康保険療養費国庫負担金の調整（減額）廃止を求める意見書について

○「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書について

○「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書について

○地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について

○大雨災害に関する意見書について

○JR北海道への経営支援を求める意見書について

○JR北海道の鉄道事業の維持継続に向けた意見書について

## 一般質問

4名の議員から4件の一般質問があり、内容については2月号に掲載予定です。



## 議員コラム

私事だが、5度目の年男を迎えた。感無量である。

世界の潮流が変わろうとしている。「グローバリズム」から「ローカリズム」へと、

解りやすく言えば、世界を一つの共同体と捉え、自由貿易、

及び市場主義経済を押し進めようとする考えから、地域主

義、一国、或いは地域の独自性や特徴を重視・尊重する考

え方へ、とだ。

主な動きとして、イギリスのEU離脱、イタリア、オーストリアの政変、アメリカ次

期大統領トランプ氏などだ。

この流れの発端の諸説は、

経済的不平等、いわゆる貧富の差からポピュリズム（大衆

迎合主義）の台頭ではないかと。

近い将来、この流れが主流になれば、日本の政治・経済

に大きな変革をもたらし、地方、そして北竜町にも多様な

影響を与えると想像できる。

新たな年の始まり、世の中の動向を注視しつつ、潮目を見極め、先手を打つ心構えが

何時でも必要ではなからうか。あなたはどうか思うだろうか。

（小坂 一行）

